

都城市民会館 無償で貸与へ

市、南九州学園に

解体が決まっていた都城市民会館を南九州学園（宮崎市）が無償での借用を申し出ている問題で、都城市は6日、学園側の要望を受け入れることを決めた。学園側は9日、議会にも要望する。学園側は同会館を、09

年4月に同市に移転させる南九州大学（澁谷義夫学長）の施設として活用する計画で、10月29日に「20年間の無償貸与」を長峯誠市長に要望した。

市は6日の庁議で、「新たな経費を投入することなく、保存を求める市民の要望にも応えられる」などとして、大学側に貸与する方針を確認した。

同大学の澁谷学長は、9日の市議会全員協議会で会館の貸与を要望するほか、同日の市議会大学

問題特別委員会にも出席し、都城キャンパスの具体構想を説明。新しく設置する学部学科などを明らかにする予定。

2007.11.7 第10回